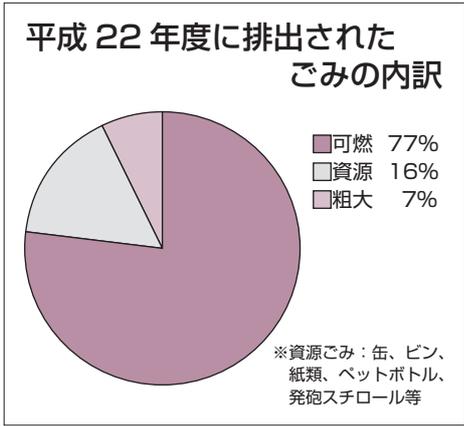


身近なところから  
ごみの減量を！

私たちの生活からは、毎日たくさんのごみが出ています。ごみと一言でいっても、その中のほとんどが、リサイクル可能になってきています。

平成22年度に常陸大宮市で排出されたごみの内訳は、左の円グラフのとおり、77%が可燃ごみで、その中には雑誌やパンフレットなどの紙類・発泡スチロールなどがたくさん含まれています。これらはルールを守った分別をし、資源ごみとして出すなど普段のちよつとした心がけでリサイクルできます。



常陸大宮市のごみ排出量の推移

| 年度    | 地域   | 可燃ごみ   | 粗大ごみ | 資源ごみ  | 合計(トン) | 常住人口(年度末)(人) | 1人当たり年間排出量(kg) |
|-------|------|--------|------|-------|--------|--------------|----------------|
| H20年度 | 大宮環境 | 10,491 | 814  | 2,305 | 13,610 | 42,479       | 320.4          |
|       | 城北環境 | 927    | 69   | 62    | 1,058  | 4,202        | 251.8          |
|       | 合計   | 11,418 | 883  | 2,367 | 14,668 | 46,681       | 314.2          |
| H21年度 | 大宮環境 | 10,452 | 835  | 2,266 | 13,553 | 41,886       | 323.6          |
|       | 城北環境 | 916    | 69   | 62    | 1,047  | 4,131        | 253.4          |
|       | 合計   | 11,368 | 904  | 2,328 | 14,600 | 46,017       | 317.3          |
| H22年度 | 大宮環境 | 10,232 | 839  | 2,299 | 13,370 | 41,566       | 321.6          |
|       | 城北環境 | 810    | 77   | 59    | 946    | 4,074        | 232.2          |
|       | 合計   | 11,042 | 916  | 2,358 | 14,316 | 47,074       | 304.1          |

※大宮環境：大宮・山方・美和・緒川地域 城北環境：御前山地域



市民一人当たりのごみの量は、304.1kg、1年間のごみを処理するのにかかる費用は約3億3339万円。一人当たりになると7852円となります。

限りある資源や豊かな自然を子どもたちに残していくには、これまでの大量消費・使い捨てるの生活を直直し、環境にやさしい循環型の生活に変えていく必要があります。

一人ひとりが環境にやさしい生活を心がけましょう。

ごみの出し方

ごみの中には、ペットボトルや新聞紙など、リサイクルをして繰り返し使うことができるごみもあります。ごみを無駄にしないためにも決められたことを守り排出しましょう。

- ◆ 排出日を守ってください。
- ◆ 指定袋を使用し、氏名を記入してください。
- ◆ ペットボトル・ビンのキャップは、外してください。
- ◆ 家電4品目(テレビ・エアコン・冷蔵庫・洗濯機)、タイヤなどの収集は行いません。(集積所へ出すと不法投棄となり、罰則の対象になります。)

※ごみ集積所はルールを守ってきれいに使いましょう。

家電4品目はリサイクルに！！  
(主要家電メーカー料金)

|           |        |        |
|-----------|--------|--------|
| テレビ       | 15型以下  | 1,785円 |
|           | 16型以上  | 2,835円 |
| エアコン      |        | 2,100円 |
| 冷蔵庫・冷凍庫   | 170ℓ以下 | 3,780円 |
|           | 171ℓ以上 | 4,830円 |
| 洗濯機・衣類乾燥機 |        | 2,520円 |

※この金額のほか運搬料がかかります。  
※環境センターでは収集しませんので、販売店等に相談してください

資源ごみ回収団体へ助成

市では、ごみの減量と資源ごみの有効な活用を図るため、ビン・カン・ポリケース・雑誌・新聞・ダンボール・布類等など、再利用できるものを回収する団体(子ども会や高齢者クラブ等)に対して収集量に応じて報奨金を出しています。

\*回収する団体は、事前に市へ届け出が必要になります。



## 市役所も率先して 環境保全の取り組みを実行

市役所は、行政機関として各種環境施策の推進や市民・事業者への指導などを行うとともに、率先して環境保全に努める地域の環境リーダーとしての役割を担っています。こうした市役所の立場を踏まえ、率先して環境保全の取り組みを進めることにより、市民・事業者の模範となり、地域と一体となって環境保全に取り組んでいきます。

### ◇地球温暖化対策実行計画と エコアクション21の取り組み

平成18年度に策定した地球温暖化対策実行計画（第1次）を平成23年度に第2次計画として見直し、常陸大宮市の事務・事業に関し、温室効果ガスの排出抑制のための新たな措置など、\*エコアクション21の取り組みと連動して環境保全に向けた具体的な取り組みを実施します。

※エコアクション

21とは、環境への取り組みを効果的、効率的に行うことを目的に、環境省が策定したガイドラインです。



### ◇取り組み項目

◎グリーン購入の推進や廃棄物の発生抑制、リサイクル、環境に配慮した公共施設の整備など、環境保全全般に対して取り組みます。  
◎節電やエコドライブなどを積極的に実践し、省エネ型のワークスタイルへの転換を図ります。  
◎再生可能エネルギーを活用し、地球温暖化対策の推進と災害時の市民への安全・安心の提供を推進します。

◎節電などの運用に加え、省エネ型の設備導入を促進することで、エネルギー効率の向上を図ります。

◎PDCAサイクル（計画↓実行↓点検↓見直し）により、継続的な改善を図ります。

### ◇第2次計画での削減目標

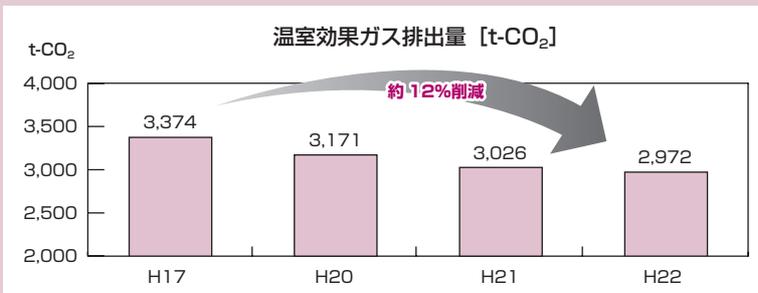
市役所の事務・事業に伴い排出される温室効果ガス総排出量を、平成17年度に対して平成28年度までに、25%以上削減します。

## 常陸大宮市役所の取り組み実績

第1次計画の取り組みで1,500トンの二酸化炭素を削減しました

第1次地球温暖化対策実行計画に基づき、空調温度の調整や昼休みの消灯などの省エネルギーに関わる取り組みを、全職員で進めてきました。

その結果、庁舎等から排出される二酸化炭素は、計画の基準としている平成17年度の排出量に対して、平成22年度までの積み上げで約1,500トン削減できました。これをコストに換算すると5年間で約1億1,400万円を削減したことになります。



## 野外焼却は禁止

野焼きは、煙や悪臭による近所迷惑、ダイオキシン類等の有害物質の発生の原因となります。

廃棄物の野焼きは禁止されていて、違反すると5年以下の懲役か1千万円以下の罰金またはその両方が科せられます。

ただし、農業・林業を営むためのやむを得ないものとして行われる焼却やたき火などは例外とされています。

※例外の場合でも、煙害等により隣近所の迷惑にならないよう十分注意してください。



■問い合わせ■

環境課 環境推進グループ

☎52-11111 内線1003